

古布の出し方に注意

古布(資源物)として出せるものは、リサイクルできる状態のものに限られています。次の点に注意し、正しい方法で出しください。

■古布を出すときの注意点

- 汚れたもの、破れたものなど、リサイクルに支障を来すものは出さない。
- 中身が確認できる透明な袋に入れ、油性ペンで「布類」と書く。紙袋などに入れない。
- 不燃や資源物の指定袋を代用する際も必ず「布類」と書く。
- 可燃専用袋やダンボールに入れて出さない。

近年、のら猫の糞尿被害やいたずらなどによる苦情が多数寄せられています。「かわいそう」などの理由でのら猫にエサだけを与え、その後の管理をしない無責任な行為は、のら猫の数を増やすことになり、近所に迷惑をかけたり、結果的に、病気や事故などで死亡する不幸な猫を増やすことになります。のら猫にはエサを与えないでください。エサを与えるなら、責任をもって飼育しましょう。

○「紙布」の日に午前8時まで
に集積所に出す。

○古布は濡れないようにして出してください。雨の日には古布は出さないでください。濡れてい

冬の節電にご協力を

地球温暖化防止のためには、

二酸化炭素の排出量削減が重要であることから、市としても冬季の省エネルギー対策に取り組んでいます。

一般家庭の場合、エアコン・照明・冷蔵庫の電力消費量が約半分を占めているため、次のよ

る古布は、リサイクルができませんので雨の日には回集を行いません。

○ポケットの中身をよく確認し、古布に異物が混入しないよう出してください。異物が混入すると、リサイクルに支障を来します。ボタンやファスナー

うな取り組みを行うことで節電効果が期待できます。

○家庭や職場などにおける暖房の設定温度を20度以下に設定し、暖房に頼りすぎず、重ね着などで暖かい服装を心がけましょう。

○不要な照明をできるだけ消すようにしましょう。

○冷蔵庫の温度設定を「弱」にし、扉を開ける時間をできるだけ減らしましょう。

○便座の保温・温水の設定温度を下げて、使用しないときはフタを閉めておきましょう。

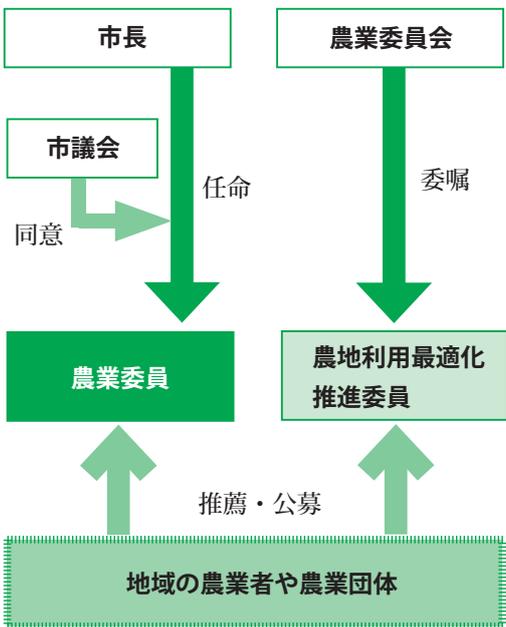
○長時間使わない電気製品のコンセントを抜いておきましょう。

これら以外にもできることがあれば、無理のない範囲でご協力をお願いします。

58 問 谷和原庁舎生活環境課 ☎ 21111 (内線8135)

58 問 谷和原庁舎生活環境課 ☎ 21111 (内線8135)

農業委員、農地利用最適化推進委員 選任のイメージ図



は付いたまま出してください。
古布として出せないもの
汚れや破れがある衣類、くつ下、ぞうきん、断裁くず、ネクタイ(天然素材製)は「可燃ごみ」として出してください。
雨がさ・雨がっぱなど、ビニール製のもの、ダウンジャケット、毛皮、革製品、ネクタイ(天然素材製以外)は「不燃ごみ」として出してください。

農業委員の選出方法が変わります

公選制から地域推薦・公募に

農業委員の選出方法は、公職選挙法に基づくものから市町村長が議会の同意を得て任命する方法になります(農委法第8条)。

市町村長は、任命に当たって、あらかじめ地域の農業者や農業団体に候補者の推薦を求め、公募も行います。推薦と応募の結果は公表が義務づけられ、市町村長にはこれを尊重することが求められています(農委法第9

条)。また、農地利用最適化推進委員が新設されます。

認定農業者を過半に、利害関係者以外も登用を

区域内に認定農業者が少ない場合などを除いて、農業委員の過半は認定農業者であることが求められます(農委法第8条第5項、第6項)。

58 問 農業委員会事務局 ☎ 21111 (内線81221)

58 問 谷和原庁舎生活環境課 ☎ 21111 (内線8134)